

Interview 01



長崎市

いまざと ななこ
今里 七虹さん

農作物 いちご

年齢 26歳

星座 ふたご座

血液型 B型

趣味・特技・資格

旅行

経歴 会社員

好きな言葉 (座右の銘) など

なんとかなる

Q1 農業を目指したきっかけは?

アスパラを生産していた大叔父の圃場を荒したくなかった。いちごは農協のリースハウス事業やいろいろな支援があったので選択した。

Q2 就農して感じたことは? (準備しておけばよかったことなど)

営農資金をもっと準備しておけば良かった。農協の融資では大変お世話になった。

Q3 新規就農研修は役に立ちましたか? (習得できたこと)

部会長のところで研修を受けたが、防除のタイミングや農薬、液肥の知識をもっと学べば良かった。農家研修で部会の人とつながりが出来て良かった。

Q4 地域や周辺農家さんとの協調などについてお聞かせください。

農協いちご部会を中心に地域の農家の方とお付き合いしている。

Q5 就農後、困った時には、何を、誰に、相談されていますか?

栽培技術に関することは部会の人に尋ねている。今年が初めての生産であるが、不足した苗を部会の方から譲ってもらった。

Q6 農業で手本とされている方はいらっしゃいますか?

地域の単収トップ(7.9t/10a)の高橋さん。

Q7 今後の展望、理想の将来像は?

初めての生産でこのうみいちご部会平均の単収(6.2t/10a)は達成したい。
今年秋頃に結婚予定です。

Interview 02



長崎市

いわめご ともひろ
岩目後 智宏さん

農作物 いちご

年齢 22歳

星座 しし座

血液型 B型

趣味・特技・資格

アニメ鑑賞、牽引免許、

農業機械士、日本農業検定2級、

アーク溶接

経歴 県立農業大学校

好きな言葉 (座右の銘) など

やる気と根性

Q1 農業を目指したきっかけは?

親戚でいちご栽培をしている人がいたため、作業を手伝う機会があり就農して自分で栽培したいと思うようになった。自身で経営して努力すればするほど稼ぐことができ、ぴったりの仕事だと考え就農を決めた。

Q2 就農して感じたことは? (準備しておけばよかったことなど)

農業は想像以上にお金がかかるため、就農資金を貯蓄しておいて良かったと思う。先輩農家に技術を教えてもらうには何よりも信頼関係が重要だと感じる。就農して後悔は一度もない。

Q3 地域や周辺農家さんとの協調などについてお聞かせください。

日吉いちご部会に所属している。

Q4 就農後、困った時には、何を、誰に、相談されていますか?

栽培方法で迷ったときには部会の先輩達に教えてもらっている。農薬や肥料の基礎知識についてはJAに教えてもらっている。

Q5 農業で手本とされている方はいらっしゃいますか?

部会の先輩である山崎義秀さん、師匠である岩目後さんの栽培技術を手本としている。

Q6 今後の展望、理想の将来像は?

将来的に農業法人化したいと考えている。
1年のうちほとんど仕事をしているので旅行に行きたい。



Interview 03



長崎市

こが ゆきな
古賀 幸菜さん

農作物 いちご

年齢 39歳

星座 いて座

血液型 A型

趣味・特技・資格

海外ドラマ

経歴 会社員（製造業）

好きな言葉（座右の銘）など
一期一会

Q1 農業を目指したきっかけは？

非農家ではあるが家庭菜園でブロッコリーを作るなど農業には興味があった。TV報道をみて、夫婦一緒に働ける農業をやりたいと思った。いちごを選んだのは、労働集約型で企業の参入がないと考えたから。

Q2 就農して感じたことは？（準備しておけばよかったことなど）

就農に当たって運転資金を含め公庫資金を借り入れたが、想像以上に人手がかかり雇用費が計画以上になった。生活費のための自己資金をもっと準備しておけば良かった。

Q3 新規就農研修は役に立ちましたか？（習得できたこと）

栽培技術については受入農家（浦江さん）を始め、部会の農家の方からいろいろ勉強できて良かった。

Q4 地域や周辺農家さんとの協調などについてお聞かせください。

農協いちご部会に入って部会の農家の方にお世話になっている。このうみいちご部会は新規就農者が多く元気がある。

Q5 就農後、困った時には、何を、誰に、相談されていますか？

栽培技術に関することは農協の営農担当に相談している。

Q6 農業で手本とされている方はいらっしゃいますか？

部会の方を手本とし、栽培技術の安定と確立を目指したい。

Q7 今後の展望、理想の将来像は？

長期的には規模拡大や、海外販売などをしたい。
一昨年、長男が誕生した。家族で明るい家庭を築いていきたい。



Interview 04



西海市

かわもと たいき
河本 大輝さん

農作物 いちご

年齢 35歳

星座 さそり座

血液型 B型

趣味・特技・資格

ギター、絵を描くこと

経歴 郵便局員

好きな言葉（座右の銘）など
為せば成る

Q1 農業を目指したきっかけは？

前職を体調不良で退職した。非農家であるが、当時、JA長崎せいひの職員であった父親からの勧めがあり、それが農業を目指すきっかけとなった。新規就農に向け、JA長崎せいひ担い手支援センターの研修生となり、2年間、いちごに係る知識、技術の習得に努めた。JAのリースハウス21aにおいて、令和3年9月にいちごを初作付けし、新規就農した。

Q2 就農して感じたことは？（準備しておけばよかったことなど）

2年間の研修において、もっと経験を積んでおけば良かったと思う。

Q3 地域や周辺農家さんとの協調などについてお聞かせください。

JA長崎せいひ大西海いちご部会に加入し、現地検討会等を通じて情報交換等を行っている。

Q4 就農後、困った時には、何を、誰に、相談されていますか？

日常の栽培技術についてや、何か問題が発生した場合には、部会の先輩方やJAの指導員に相談している。

Q5 農業で手本とされている方はいらっしゃいますか？

部会には優秀な先輩の方々ばかりいらっしゃるので、目標にしている。

Q6 今後の展望、理想の将来像は？

単収30,000パック/10a達成
時間があるときは、家族との時間を大切にしたい。



Interview 05



諫早市

かわぞえ まさひろ

川添 公寛さん

農作物 にがうり

年齢 35歳

星座 しし座

血液型 O型

趣味・特技・資格

ただ今、趣味を模索中!

経歴 木材加工業、農業雇用

好きな言葉 (座右の銘) など

なんとかなるさ!

Q1 農業を目指したきっかけは?

非農家出身ですが、農業が自分に合っているようなイメージがありました。長野県の農家さんに雇用されて農業をやってみて、長く続けることができる仕事だと思いました。

Q2 就農して感じたことは? (準備しておけばよかったことなど)

就農する前にもっと、就農に向けて必要な資金や施設、また就農支援制度などについて情報収集しておくべきだったと思います。

Q3 新規就農研修は役に立ちましたか? (習得できたこと)

生まれ育った地区ではないので知人もいない中、研修先のお世話で中古ハウスの情報等をいただき就農できました。農家派遣研修が有益だったと思います。

Q4 地域や周辺農家さんとの協調などについてお聞かせください。

東部ハウスゴーヤー部会のみなさんと一緒に現地検討会に参加して、栽培技術を学んでいます。地域の環境整備(草刈り等)に積極的に参加するなど、地域のみなさんとの繋がりを大切にしています。

Q5 就農後、困った時には、何を、誰に、相談されていますか?

栽培面では、研修先の田川さんに相談しています。部会活動は、グループラインで繋がっているので、いろいろ知らせてもらえて助かっています。

Q6 農業で手本とされている方はいらっしゃいますか?

部会長の谷渡さんや、研修先の田川さんのような農業者を目指します。

Q7 今後の展望、理想の将来像は?

周辺のリタイア農家さんの中古ハウスを借りて、規模拡大を目指します。栽培技術を向上させ、収量アップ、所得アップを目指します。現在はアパート暮らしですが、将来的には一戸建てを購入または新築したいと思っています。



Interview 05



大村市

いがらし たける

五十嵐 健さん

農作物 柑橘類

年齢 28歳

星座 みずがめ座

血液型 A型

趣味・特技・資格

クラフト工作

経歴 会社員

好きな言葉 (座右の銘) など

雲外蒼天

(困難な先には青空が広がり

未来がある)

Q1 農業を目指したきっかけは?

兵庫県からの移住(母が大村市出身)ですが、大村市の親戚から送られてきた時に食べたみかんが最高に美味しかった。農業経験は無かったが、是非、大村市でみかん作りに挑戦したかったので、移住してきました。

Q2 就農して感じたことは? (準備しておけばよかったことなど)

農地やみかん園などの借り入れ可能な状況を把握していると就農がスムーズに出来るので地域情報を知っておくと役立ちます。特に、情報なしで新規就農を目指すのは無謀です、市役所等と事前に相談しながら進めるのが良いです。

Q3 新規就農研修は役に立ちましたか? (習得できたこと)

技術習得支援研修制度を受ける事で、各種補助事業制度や栽培方法等役立った。特に、みかん栽培の開始時、大村市の補助事業は大変役立ちました。

Q4 地域や周辺農家さんとの協調などについてお聞かせください。

4Hクラブに参加し、若い仲間との繋がりを大事にしています。今後、三浦地域、集落の行事にも積極的に参加してお役に立ちたいと思います。

Q5 就農後、困った時には、何を、誰に、相談されていますか?

県外から来たので、地域の先輩みかん農家から収穫時に労力確保等の協力を頂き大変助かりました。みかん栽培法や地域情報を、地元の先輩みかん農家や周辺農家の方々に、お聞きして取り組んでいます。

Q6 農業で手本とされている方はいらっしゃいますか?

地元のみかん先輩農家に相談しています。新規就農時、栽培・流通・販売等のすべてを相談し目標としています。

Q7 今後の展望、理想の将来像は?

現状の80a柑橘園を、2ha迄拡大し父親と一緒に柑橘栽培に取り組みたい。苗から育てたみかん園を作り上げたい、将来は多くの柑橘類栽培にも挑戦して行きたい。



Interview 7



大村市

さの いっせい
佐野 一生さん

農作物 きゅうり

年齢 26歳

星座 ふたご座

血液型 O型

趣味・特技・資格

サッカー観戦

経歴 大学卒業後、北海道より大村市へ移住し新規就農

好きな言葉 (座右の銘) など
日々成長する事は、前に進む事

Q1 農業を目指したきっかけは?

東京の新・農業人フェアで、大村市役所の宮本さんから声を掛けられて、大村市の寺坂さん宅(きゅうり農家)でインターンシップを体験し、色々面倒を見て頂いたことから、大村市へ移住し就農を決めました。

Q2 就農して感じたことは? (準備しておけばよかったことなど)

県外から移住すると知り合いもなく、地域交流が大切です。農地確保等は地域農家の方々の信頼でお借り出来ました。また、特に、資金面や税金対策も事前に勉強している方が、農業経営が始まると役に立ちます。

Q3 新規就農研修は役に立ちましたか? (習得できたこと)

役に立ちました。1ターンのため地域の農地情報の収集、土づくりや栽培技術の習得がスムーズに出来ました。

Q4 地域や周辺農家さんとの協調などについてお聞かせください。

きゅうり部会活動等の参加は大切です。きゅうり部会の目揃い会や反省会等で生産者の栽培法を学ぶ事ができます。

Q5 就農後、困った時には、何を、誰に、相談されていますか?

きゅうりの栽培管理や病害虫防除法等は、受入農家の寺坂さんに相談して決めています。また、シュシュの収穫祭に参加し、地域の方々と楽しい触れ合いができました。

Q6 農業で手本とされている方はいらっしゃいますか?

きゅうり部会の寺坂さんや川本さんを目標にしています。2人を超えられるように頑張っています。

Q7 今後の展望、理想の将来像は?

当面、栽培面積は現状の12aを維持していきますが、目標収量は現状の13t/10aを15t/10aに増加させることを目指して頑張っていきます。また、将来、きゅうり部会を引っ張っていく立場になれるよう努力します。



Interview 8



大村市

ともなが わたる
朝長 渉さん

農作物 温州みかん

年齢 31歳

星座 みずがめ座

血液型 O型

経歴 介護士として7年勤務

好きな言葉 (座右の銘) など
やれば出来る!!

Q1 農業を目指したきっかけは?

のちに研修受入農家となる野田真吾氏(28ページに掲載)との出会いで、研修前から農作業等を通じ「みかん」と「野田氏」に魅力を感じ、栽培してみたいと思いました。

Q2 就農して感じたことは? (準備しておけばよかったことなど)

野田氏との関わりの中で、機械の共同利用や農地の紹介をいただき、投資を抑えることができましたが、自己資金はしっかり蓄える必要があり、研修期間も前職の介護の仕事やバイトをして経営開始資金の準備を進めました。「何を栽培したいのか」を研修前からしっかりとイメージし、農業への覚悟が必要だと思います。

Q3 新規就農研修は役に立ちましたか? (習得できたこと)

受入農家の厳しくも柔軟な指導により、みかん栽培の基礎が理解できました。また、部会や地域の方々との信頼を得る機会を作っていただき、経営開始がスムーズでした。農業経営で重要なことは「信頼」であることを、受入農家から学ぶことができました。

Q4 地域や周辺農家さんとの協調などについてお聞かせください。

部会だけでなく「消防団」、「JA青年部」等、色々な組織に加入しています。特に「えびす会(地域の高齢者の会)」では、道路の草刈作業などの地域活動に参画することで、可愛がってもらっています。「かかわり」を持つことが自分の成長につながっていると感じています。

Q5 就農後、困った時には、何を、誰に、相談されていますか?

農業のノウハウは、受入農家。事業等は、大村市役所、JA、振興局に相談しています。

Q6 農業で手本とされている方はいらっしゃいますか?

なんと言っても、師匠である受入農家の野田氏です。野田氏との出会いがなければ、新規就農の勇気は出なかったと思います。

Q7 今後の展望、理想の将来像は?

現在、みかんと大玉トマトを栽培。将来的には「みかん農家」として部会や地域から認められるように、技術を極め、JA県央みかん部会を、日本一の産地にしたい。家族との時間を大切にしたい働き方をしていきたい。また、農業と福祉の連携による地域貢献ができればいいなと思っています。



Interview



東彼杵町

かわじり けんた
川尻 健太さん

農作物 いちご

年齢 42歳

星座 かに座

血液型 A型

趣味・特技・資格
映画鑑賞

経歴 運送業

好きな言葉（座右の銘）など

人生一度きり、

やりたい事はやる、

後悔しない生き方

Q1 農業を目指したきっかけは？

地元が東彼杵町で、以前から農業に興味があったことと、以前の仕事がコロナ禍で将来が不安になり、一念発起し新規就農に取り組みました。

Q2 就農して感じたことは？（準備しておけばよかったことなど）

就農開始時は資金が必要で、補助事業や融資事業を良く知っておくと、就農時に役立ちます。

Q3 新規就農研修は役に立ちましたか？（習得できたこと）

農家研修中に新設ハウスより中古ハウスを活用して就農開始を検討する事も大事だと教えて貰いました。判断が難しい時は研修受け入れ農家に相談すると良い。

Q4 地域や周辺農家さんとの協調などについてお聞かせください。

いちご部会活動だけでなく、若手いちご農家の皆さんと研修会を通じて、相互に勉強しています、今後は、先進地視察にも参加して勉強したい。

Q5 就農後、困った時には、何を、誰に、相談されていますか？

就農時は受入農家の田添さんに相談していました。その他には、近くにいる叔父さんや部会員、研究会、JAの指導員の方々に、病害虫対策等を相談しています。

Q6 農業で手本とされている方はいらっしゃいますか？

いちご農家の叔父さんに栽培管理法等を日々相談し、手本としています。今後は周辺農家の皆さんを目標に頑張っていきます。

Q7 今後の展望、理想の将来像は？

面積は現状の10aを維持しながら、品質向上を図り、単価を高めていきたい。また、将来はSNSを活用した出荷も検討して行きたい。



Interview



波佐見町

おおた だいすけ
太田 大輔さん

農作物 いちご

年齢 37歳

星座 みずがめ座

血液型 O型

趣味・特技・資格
アニメ映画

経歴 愛知県のいちご農園
に9年勤務

好きな言葉（座右の銘）など
一日一善

Q1 農業を目指したきっかけは？

農家の長男であり就農は早くから決めていた。愛知県のいちご農園での経験を活かし、地元の波佐見町でいちごベンチ栽培を広めたかった。

Q2 就農して感じたことは？（準備しておけばよかったことなど）

町の補助事業や支援資金についてもっと勉強しておくべきだった。

Q3 新規就農研修は役に立ちましたか？（習得できたこと）

大村の法人組織である有限会社サングリーン大村で研修を受けた。農業経営や栽培技術について学べた事は勉強になった。

Q4 地域や周辺農家さんとの協調などについてお聞かせください。

県央農協北部いちご部会に入り、現地検討会などで指導を受けている。

Q5 就農後、困った時には、何を、誰に、相談されていますか？

やはり、JAや地元のいちご農家の人。県外の農業関係の人にも相談している。

Q6 農業で手本とされている方はいらっしゃいますか？

地域のいちごを栽培している先輩農家。

Q7 今後の展望、理想の将来像は？

当面は単収UP、長期的には栽培面積の倍増。省力化対策として液肥の自動給液システムの導入をしたい。子供たちのいちご狩り体験も取り組みたい。



11 Interview



波佐見町

たかつき つぎか
高月 嗣加さん

農作物 いちご

年齢 38歳

星座 しし座

血液型 O型

趣味・特技・資格

スポーツ観戦

経歴 福祉事業所

好きな言葉（座右の銘）など

やればできる

Q1 農業を目指したきっかけは？

NPOの福祉事業所の仕事で農福連携の体験をして、自分も農福連携の仕事をしたくなった。定植から収穫まで作業期間が長く安定した雇用ができるのでいちごを選択しました。

Q2 就農して感じたことは？（準備しておけばよかったことなど）

東彼杵の隅さんのお宅で農家研修を受けましたが、もっと勉強が必要だと感じた。実際、自分でやってみると分からない専門用語もあり苦労しています。

Q3 新規就農研修は役に立ちましたか？（習得できたこと）

農家研修はとても役に立っている。お世話になった。受入農家の隅さんには今も相談をしたり、たまにハウスを見てもらっている。

Q4 地域や周辺農家さんとの協調などについてお聞かせください。

県央農協北部いちご部会や中山間営農集落組織でお付き合いしている。

Q5 就農後、困った時には、何を、誰に、相談されていますか？

全農、農協の方々、振興局の担当者。波佐見町のいちご農家の方。

Q6 農業で手本とされている方はいらっしゃいますか？

受入農家の隅さんの経営。

Q7 今後の展望、理想の将来像は？

規模拡大は考えず、単収5t/10aを目指したい。いちごの箱折りなどは農福連携を導入している。



12 Interview



島原市

むらさと しんたろう
村里 慎太郎さん

農作物 肉用牛（繁殖）

年齢 32歳

星座 かに座

血液型 B型

趣味・特技・資格

サッカー・家畜人工授精師・

受精卵移植師

経歴 JA全農 ET研究所

好きな言葉（座右の銘）など

明日は我が身

Q1 農業を目指したきっかけは？

父が牛飼いをしていたこともあり、26歳の時に北海道にあるJA全農ET研究所（ETとは、受精卵移植のことです）に勉強に行きました。5年間、主に繁殖に関する技術・知識を学び、自分でも就農したいと思ったのがきっかけになります。

Q2 就農して感じたことは？（準備しておけばよかったことなど）

私は、親がいたのである程度牛飼いの準備（牛舎等）が整っていましたが、新規参入の方には資金の準備が必要だと思います。

Q3 地域や周辺農家さんとの協調などについてお聞かせください。

牛飼いはもちろん、人工授精師や受精卵移植師としても地域の皆様のお役に立ちたいと思います。

Q4 就農後、困った時には、何を、誰に、相談されていますか？

父親を含め、人工授精や受精卵移植業務で巡回させていただいている農家さんたちには、飼養管理についてよく相談しています。

Q5 農業で手本とされている方はいらっしゃいますか？

受精卵移植で巡回させていただいている農家さんです。

Q6 今後の展望、理想の将来像は？

受精卵移植技術でより付加価値のある牛を生産することです。家族と過ごす時間を大切にして、家族旅行にいけるようにしたいと思います。



13 Interview



雲仙市

きのした しんぺい

木下 信平さん

農作物 いちご

年齢 33歳

星座 てんびん座

血液型 A型

趣味・特技・資格

ドライブ、

土づくりマスター（土壌医2級）、

日商簿記2級

経歴 会社員

好きな言葉（座右の銘）など

なんとかなる

Q1 農業を目指したきっかけは？

県外で会社員をしていましたが、コロナ禍を機に広く多様な生き方を考えるようになり、夫婦（研修中に結婚）の地元である島原半島に戻って、生活・子育てをしたいと思いました。幸い、私の出身地である雲仙市には「いちご」という産物があったので、県の技術習得支援研修を受講していちご農家になりました。

Q2 就農して感じたことは？（準備しておけばよかったことなど）

農地選びは、作物の生育や農業経営に直結するので、妥協しないこと。私の実家は兼業農家で、Uターン就農しましたが土地改良に多額の出資（百万円単位!）をする羽目になりました。また、補助事業等は承認のタイミングが遅れると、初年度の農業経営に影響するので、関係機関としっかり連携しておきましょう。

Q3 新規就農研修は役に立ちましたか？（習得できたこと）

特に、技術習得支援研修では、いちご農家（向島さん）の下でマンツーマン研修を受け、いちご栽培管理について体系的に学ぶことができました。

Q4 地域や周辺農家さんとの協調などについてお聞かせください。

JAいちご部会に加入して活動を広げています。また、知人等からいちご関連イベントやキャンプなどにも誘って頂いており、ありがたいです。

実家はいちご農家に囲まれ、その中には同級生もおり、よく気にかけて私のハウスに来て頂き、いちごの生育についてアドバイスを受けています。

Q5 就農後、困った時には、何を、誰に、相談されていますか？

受入農家であった向島さんや周囲の農家の方々。栽培技術などは振興局やJA指導員からも情報入手しています。

Q6 農業で手本とされている方はいらっしゃいますか？

受入農家の向島さんは栽培においてもとても丁寧な方で、手本とすると共に、就農後も相談に伺っています。

Q7 今後の展望、理想の将来像は？

まずは、いちご栽培に集中し、土耕栽培で単収20,000パック/10aの達成及び高設栽培への移行。将来的にはいちご以外の品目も導入し、経営の拡大・安定を図っていきたいです。

家庭円満。家族のためにできることを全力でやります！



14 Interview



雲仙市

ひらた しんいち

平田 真一さん

農作物 アスパラガス

年齢 44歳

星座 いて座

血液型 AB型

趣味・特技・資格

食べ歩き、スポーツ観戦

経歴 デバ地下惣菜メーカー

勤務を経て、技術習得支援

研修受講後に就農

好きな言葉（座右の銘）など

現状維持は衰退

Q1 農業を目指したきっかけは？

まず、子育てを地元でしかたかったことが一番の理由です。また、実家が農家であった為、経営資源があったことも大きな理由です。そして、サラリーマンだった為、独立して自身で経営を目指そうと思ったことがきっかけです。

また、アスパラガスを経営品目にしたのは、ハードの投資が少なかったことと、地域にアスパラ農家が少なかったためです。

Q2 就農して感じたことは？（準備しておけばよかったことなど）

資金がないと農業を始められないので、もっと自己資金を貯めておけばよかったと感じています。また、体力づくりをしておけばよかったと感じています。アスパラガスは夏場に収穫作業が続くので、収穫期間中継続して農作業ができる体力が必要と感じました。農地は親戚のついでで確保でき、苦労はありませんでしたが、農地と資金がないと農作業は始められないと感じました。

Q3 新規就農研修は役に立ちましたか？（習得できたこと）

技術習得支援研修で、基礎技術を習得できました。それを元に、実際就農してから足りない技術や知識を、地域の先輩農業者やJAの営農指導員、振興局の野菜担当者に見学しながら農業をしています。

Q4 地域や周辺農家さんとの協調などについてお聞かせください。

JA島原雲仙南西部アスパラガス部会西部地区役員、小学校のPTA役員をしています。部会に若手が入ってきているので、若手と情報交換をしながら切磋琢磨しています。

Q5 就農後、困った時には、何を、誰に、相談されていますか？

栽培技術面では、部会の先輩農業者、県内外の先輩農業者、JAの指導員や振興局の野菜担当者に相談しています。また、その他の経営面ではオープンアカデミーでお世話になった岡部先生、資金面では振興局の経営担当の方に相談しています。

Q6 農業で手本とされている方はいらっしゃいますか？

県内外の篤農家の方です。4トン/10aを目指すために、篤農家の方のSNS等を見て、自分から直接メールをしたり、情報収集をしています。

Q7 今後の展望、理想の将来像は？

昨年の単収が部会でトップの3.3トン/10aでした。経営開始5年目（令和7年）までに県内での単収トップになることが目標です。



15 Interview



雲仙市

ほりた
堀田 タケルさん

農作物 きゅうり

年齢 21歳

星座 おとめ座

血液型 B型

趣味・特技・資格

釣り、バイク

経歴 農業高校卒業後、

技術習得支援研修を受講して

新規就農

好きな言葉 (座右の銘) など

がまじゃきばれ

Q1 農業を目指したきっかけは?

地元出身で、実家は露地野菜農家(ねぎ、にんじん、ブロッコリー他)だが、長男である自分としては新たに施設栽培に挑戦したいと思ったから。施設野菜(きゅうり)に取り組むことで、経営の安定や将来の多様性が図れると考えた。

Q2 就農して感じたことは? (準備しておけばよかったことなど)

体を動かすことが好きな自分には、しっかり働けるピッタリ適した職業だと感じている。また、栽培管理、病害虫、肥料・農薬など必要な知識を広く得るためには、勉強を続けることがとても大事だと思う。

Q3 新規就農研修は役に立ちましたか? (習得できたこと)

10ヶ月間のマンツーマン研修では、自分が希望した品目(きゅうり)の栽培技術が習得できた。また、研修期間中にトラクター運転免許が取得できたことは非常に役立っている。

Q4 地域や周辺農家さんとの協調などについてお聞かせください。

友人や先輩農家の人達と昼は真面目(?)な話題で、夜は飲みながら親交を深めている。消防団への加入や子供の関係などにより、新たな繋がりも広がっている。

Q5 就農後、困った時には、何を、誰に、相談されていますか?

きゅうり栽培に関しては研修農家であった横田さん、農業全般については父親へ主に相談している。農業用資機材の最新情報等についてはメーカーからの入手を図っている。

Q6 農業で手本とされている方はいらっしゃいますか?

父親。間近で作業姿を見ることができ、よく働き、作業が効率的で、経営もしっかり行っている。

Q7 今後の展望、理想の将来像は?

まずはきゅうりの目標収量(20t/10a)の達成。施設面積の拡大(+10a)。家族円満で、健やかな子供の成長。コロナ禍のため結婚時にできなかった新婚旅行もしたい。

16 Interview



南島原市

おおた ゆうせい
太田 勇生さん

農作物 たまねぎ
ブロッコリー

年齢 27歳

星座 おとめ座

血液型 O型

趣味・特技・資格

野球、音楽(田我流)

経歴 諫早農業高校卒

好きな言葉(座右の銘)など

起きて半畳、寝て一畳

Q1 農業を目指したきっかけは?

高校卒業後は、会社員として働いていましたが、父親がケガをしたタイミングで20歳の時、就農しました。両親の姿を見て、やはり農業で食べていきたい、自分の名前で農作物を出荷し、収入を得たいとの気持ちが日々強くなりました。

Q2 就農して感じたことは? (準備しておけばよかったことなど)

すべては自分の責任下であり、経営面の難しさを痛感しています。独立自営就農したことで、必要なコストや作業準備等について、親元就農より早めに自覚できたと思います。農業は常に先を考えながら、目の前の仕事を適期にこなしていかなければなりません。農業で自分たちを育ててくれた両親に、感謝の気持ちも強くなっています。

Q3 新規就農研修は役に立ちましたか? (習得できたこと)

農業高校での学習や実家の農業経営では知りえなかった点を、改めて深く知ることができました。

Q4 地域や周辺農家さんとの協調などについてお聞かせください。

地域には小さい頃から知っている農家さんがたくさんいるので、飲みに行ったり、大変よくしてもらっています。

Q5 就農後、困った時には、何を、誰に、相談されていますか?

父親や取引先の青果会社に、薬剤散布や肥料の扱い方を相談しています。

Q6 農業で手本とされている方はいらっしゃいますか?

父親

Q7 今後の展望、理想の将来像は?

品質の向上(秀品率を上げる)、収量UP、手堅い営農が理想です。自分が手掛けたものは、できる限りお金に換えられるように経営努力を惜しみません。息子(8か月)と妻を幸せにできるように努力したい。



17 Interview



佐世保市

まつお まさき
松尾 正樹さん

農作物 いちご

年齢 44歳

星座 ふたご座

血液型 B型

趣味・特技・資格

旅行

経歴 会社員

好きな言葉 (座右の銘) など

心を燃やせ

Q1 農業を目指したきっかけは?

前職の知り合いの方から、農業の魅力の話を聞いた。自営に取組みたいと考えた。

Q2 就農して感じたことは? (準備しておけばよかったことなど)

施設の水の確保など、地域をよく知っておけば良かった。

Q3 新規就農研修は役に立ちましたか? (習得できたこと)

農業の全般的な基本を学べた。また、大特の免許を取得できた。

Q4 地域や周辺農家さんとの協調などについてお聞かせください。

いちごの環境制御技術について勉強を行う「きゃもん会」(生産者、JA、振興局で構成)に入り活動している。師匠とのつながりが大きい。

Q5 就農後、困った時には、何を、誰に、相談されていますか?

農業全般について、師匠、JA、振興局等に相談している。

Q6 農業で手本とされている方はいらっしゃいますか?

師匠を手本としている。

Q7 今後の展望、理想の将来像は?

いちごの品質向上と収量(単収)アップを目指す。

いちごで儲けを上げてマイホームを建てたい。

18 Interview



平戸市

あかぎ けんご
赤木 健吾さん

農作物 アスパラガス

年齢 40歳

星座 うお座

血液型 A型

趣味・特技・資格

機械の修理

経歴 トラック運転手、介護職

好きな言葉 (座右の銘) など

未来を逆算して今動け

Q1 農業を目指したきっかけは?

以前から農業で暮らしたいと考えてはいましたが、人に使われずに家族との時間をもちたいとの気持ちが強くなり、具体的にアスパラガスでの就農を検討しました。

Q2 就農して感じたことは? (準備しておけばよかったことなど)

農業は、全てが自己責任です。自分の行いが全て自分自身に戻ってくるので、よく考えると共に、行動を起こすことが大切だと感じています。また、就農前には必ず就農予定地区を訪れ、現地を見て話を聞いておくこと。

Q3 新規就農研修は役に立ちましたか? (習得できたこと)

マンツーマン研修により受入農家の下で10ヶ月間一連の作業を学んだことは勿論、アスパラガス農家の皆さんとの繋がりを持ってたことで、自分が困った時や悩んだ時に相談できた事は大きな支えになりました。

Q4 地域や周辺農家さんとの協調などについてお聞かせください。

JAアスパラガス部会に加入。地域の先輩農家とよくコミュニケーションをとるようにしています。特に、アスパラガス農家には栽培管理方法など相談しています。また、子供の関係で学校や地域とのつきあいの場も広がっています。

Q5 就農後、困った時には、何を、誰に、相談されていますか?

防除方法や病害虫対策などを、周辺のアスパラガス農家の方々に相談しています。疑問点や技術情報などは振興局やJA指導員にも尋ねています。

Q6 農業で手本とされている方はいらっしゃいますか?

尊敬している先輩農家の方々がいます。自分自身が手本となれるように自らの農業を作り上げていきたいです。

Q7 今後の展望、理想の将来像は?

いかに効率的に農業を行うかの追及。30a規模での目標収量・所得の達成。子供と共に成長すること。



19 Interview



平戸市

しおや ゆうすけ
塩谷 祐典さん

農作物 アスパラガス

年齢 30歳

星座 おうし座

血液型 B型

趣味・特技・資格

読書、音楽

経歴 バックパッカー

好きな言葉(座右の銘)など

一回きりの人生

Q1 農業を目指したきっかけは?

全国をヒッチハイクで周っていた時期に出会った農家の方々との交流を経て、自分も農業がしたいと思った。

Q2 就農して感じたことは? (準備しておけばよかったことなど)

就農場所の土地の情報(気候、土壌、排水性)の把握。ハウスの構造についての知識。これらを知っていると好条件でスタートをされる。

Q3 新規就農研修は役に立ちましたか? (習得できたこと)

役に立った点、改善してもらいたい点などあった。役に立った点は、作物の1年間の成長過程が見れたこと。改善してもらいたい点は、就農後からでも栽培技術の習得は間に合うので、ハウス構造の知識の習得等に時間を割きたかったこと。

Q4 地域や周辺農家さんとの協調などについてお聞かせください。

新規就農者ということで皆さんから気にかけてもらえるので本当に心強い。栽培技術や病害虫対策などについてたくさん教えていただける。

Q5 就農後、困った時には、何を、誰に、相談されていますか?

農協職員、先輩農家の方々に相談。質問以上の回答をいただけるので助かる。

Q6 農業で手本とされている方はいらっしゃいますか?

上記の先輩農家の方々。栽培において地域全体でレベルが高いので、ほとんどの方がお手本になっている。

Q7 今後の展望、理想の将来像は?

現在の22aのハウスを最大限に活用する。休みを増やすためにどうしていくか。ヒッチハイクでお世話になった人達にもう一度会いたい。

20 Interview



五島市

いでぐち かずや
出口 和也さん

農作物 繁殖牛

年齢 32歳

星座 さそり座

血液型 B型

趣味・特技・資格

釣り

経歴 長崎県立農業大学校

卒業後、鹿児島・宮崎で

畜産修行

好きな言葉(座右の銘)など

ひたむきに全力で

Q1 農業を目指したきっかけは?

父が畜産業を行っていたことがきっかけ。ただ、農業はあまり好きではなかった。農大に行った理由は、学べることと学費を抑えることが出来るという理由だった。好きではないまま学んでいたが、実習の中で農業が好きになり就農を決意した。

Q2 就農して感じたことは? (準備しておけばよかったことなど)

父がしていたので就農当初の農地や牛舎などは困らなかったが、情報共有・相談が出来る同世代の仲間のつながりが大事だと感じた。

Q3 地域や周辺農家さんとの協調などについてお聞かせください。

島という限られた土地のなかで行っていくには普段からの人付き合いは大事と感じた。地元での就農だが農地を借りる時や地元行事等で人付き合いの重要性を改めて感じた。

Q4 就農後、困った時には、何を、誰に、相談されていますか?

雇われていた時の知識・技術では賅えない部分もあるので作業面については、地域の先輩たちに相談をしている。地元の環境にあった畑、牛の育て方を聞いて実践。集落行事についても同じく先輩たちに相談している。

Q5 農業で手本とされている方はいらっしゃいますか?

地域の先輩たち。農業はもちろんだが人付き合いの手本としている。

Q6 今後の展望、理想の将来像は?

半一貫経営を行っていきたい。鹿児島、宮崎で修行していた時に学んだ肥育の技術も活用して、その時々々の市場状況も見ていながら、繁殖、そして肥育と行っていききたい。趣味の釣りを始めたプライベートも充実させて、牛以外のことも楽しんでいきたい。



21 Interview



吉野市

ごとう ひろまさ
後藤 裕昌
かずみ
和美さん

農作物 アスパラガス

年齢 49歳・50歳

星座 みずがめ座・しし座

血液型 A型・AB型

趣味・特技・資格

ゴルフ

経歴 神職

好きな言葉 (座右の銘) など

努力は必ず報われる

Q1 農業を目指したきっかけは？

大学卒業後、吉野に帰ってきて家業である神職をしています。年々人口が減少している状況を見ていると、何か地域に貢献できる事はないかと考えるようになりました。吉野は県内トップのアスパラガス産地ではありますが、生産者は年々減少しており、自分がアスパラガス生産者になって産地を守る事に貢献出来たらと思い就農しました。

Q2 就農して感じたことは？(準備しておけばよかったことなど)

40歳を超えて就農すると、体力が無くなってきたり、子供の成長とともにお金がかかります。30代の頃には農業をしてみたいと思っていたので、もう少し早く就農しておけば良かったと思っています。

Q3 地域や周辺農家さんとの協調などについてお聞かせください。

地域の先輩農家の方から協力してもらって、関係は良好です。

Q4 就農後、困った時には、何を、誰に、相談されていますか？

毎年のように台風が吉野に接近し、強風でハウスのビニールや骨組みが被害に遭います。ハウスの修復作業の際には地元の先輩農家に相談し、手伝ってもらっています。

Q5 農業で手本とされている方はいらっしゃいますか？

西村善明さんと山川昌英さんのお二人です。共に、いつも相談している先輩農家です。

Q6 今後の展望、理想の将来像は？

収量を向上させる。
アスパラの生産を通して産地を守り、地域に貢献したい。

